

# やましる授業スタンダード

～やましる未来っ子が輝くために～

導入

展開

まとめ

1 出会いをしかける！

インパクトある出会い

子どもの意欲を引き出す場面を設定しましょう。

- ・驚きやワクワク感がある場面
- ・すぐに判断できない課題
- ・多様な考え方ができる問題
- ・身近な素材・ICTの活用
- ・外部人材の活用

2 めあてをつかませる！

めあて・見通しの共有

予想や方法を交流し、解決の見通しをもたせましょう。

- ・子どもの疑問を大切にする視点
- ・具体的なめあての設定
- ・意欲の向上につながる見通し（「この方法が使えそうかな」等）

3 一人で挑戦させる！

学んできたことをフル活用

考える時間を十分とり、状況に合わせて適切な支援をしましょう。

- ・文章や絵、図など様々な表現方法の活用
- ・学習プリントやヒントカードの活用
- ・一つの方法に限定しない柔軟な思考

4 仲間と追究させる！

考えを比較・検討

ペアやグループで明確な目的をもった話し合い活動を設定しましょう。

- ・意図的なペア・グループの編成
- ・話し合いのルールを設定（話型・傾聴、違いを聴く等）
- ・目的や視点を明確にした指示（話し合い、実験、観察、実技等）
- ・教具の活用（ホワイトボード・ICT等）

5 交流でさらに深めさせる！

練り合い・発見

ペアやグループの意見を焦点化し、全体で考えを深めさせましょう。

- ・共通点や相違点を明確にした話し合い
- ・焦点化の視点（よりわかりやすい、より簡単、だれにでもできる、よりよい等）
- ・思考ツールの活用

6 自分の言葉でまとめさせる！

わかったことを表現・確認

理解した学習内容を自分なりの表現でまとめさせましょう。

- ・共通するキーワードや方法の確認
- ・選択した方法での表現（文章、図等）
- ・教科によっては、適用題で確認（「わかる」から「できる」へ）

7 学びを振り返らせる！

思考の変化を確認

振り返りの視点を与え、自分の学びを具体的に確認できるよう設定しましょう。

- ・思考の変化に着目（影響を受けた仲間の意見、次にやりたいこと、「他の事象と関係があるのかな」等）
- ・振り返りカードの活用



主体的・協働的な学びを支える環境



# 主体的・協働的な学びを支える環境

## 魅力ある教員

### 教育的愛情・人間的魅力

- めざす子ども像がはっきりしている
- 子どもの可能性を信じ抜くことができる
- 子どものよさを見抜き、認めることができる
- 子どもの力を引き出すことができる
- 子どもの気持ちに寄り添うことができる

### 高い授業力

- 深く教材を研究する
- 子どもの実態に沿った展開を工夫する
- 生徒指導の三機能を生かす工夫をする
- 豊かな表情で接する(笑顔、身振り等)
- 発達の段階にあった丁寧な言葉づかいをする
- 具体的でわかりやすい発問をする

## あたたかい学習集団

### お互いを認め合える集団

- 一人一人のよさやがんばりに気付くことができる
- 話を最後まで聴くことができる

### お互いを支え合える集団

- わからないことを「わからない」と言うことができる
- 教え合いや励まし合い等ができる

## ユニバーサルデザインの視点

### 落ち着いた学習環境

- 教室前面や側面前方を整理する
- 掲示物を精選する
- 取組の「見える化」を図る
- 学習規律の定着を図る  
(チャイム、学習の準備等)
- ルールを明確にする  
(教室美化、話し方・聴き方等)
- 座席に配慮する
- グループ編成を工夫する

### ユニバーサルデザイン授業

- 声のトーンや教員の立つ位置を工夫する  
(子どもの視点で)
- 短く明確に、はっきりした指示をする
- 活動を止めて、注目させてから指示をする
- ねらいを明確にし、机間指導する
- 結果より過程に注目する(ほめる、認める)
- 活動形態を工夫する(ペアやグループ、話し合い等)
- 思考の流れがわかる板書を工夫する

### わかりやすい板書

### 連動

### 板書を活かしたノート指導

日付

めあての明示

思考の流れがわかるように記述

できるだけ消さずに記述

読みやすい文字の大きさ

日付、めあての明記

板書だけでなく、自分の考えや仲間の考えなども記入

自分なりの工夫をしている子どものノートを広めましょう

間違いは消さず、どのように間違っただかがわかるように、朱書きで訂正

ワークシートの活用  
家庭学習との連動

先生からのコメントは効果的です

※文部科学省発行「色覚に関する指導資料」を参照

平成28年2月発行

授業改善 次の一手！  
**主体的・協働的な学びへの転換！**

## やましろ授業スタンダード

～やましろ未来っ子が輝くために～

- 1 出合いをしかける！
- 2 めあてをつかませる！
- 3 一人で挑戦させる！
- 4 仲間と追究させる！
- 5 交流でさらに深めさせる！
- 6 自分の言葉でまとめさせる！
- 7 学びを振り返らせる！



すべての子どもの**学びを支える学習指導**  
**思考を深める授業の工夫**



**信頼される学校**  
**子どもの自己肯定感・一人一人を大切にする教育**

やましろ未来っ子が輝くために授業改善は欠かせません。そこで、主体的・協働的な学びを構築するためのエッセンスをリーフレットにまとめました。常に手元に置き、授業づくりに活用していただけることを願っております。

京都府山城教育局・山城地方学力向上対策会議